

道央家族会報 15号



* 道央知的障がい児・者家族会 ～2019年度研修会～

9月24日(火)13:00より、北広島市芸術文化ホール・活動室1において研修会が開催され、参加者は32名でした。

【講演】“自分らしく生きる! 心豊かに生きる”～生活の場所、グループホームってなあに?～

【講師】社旗福祉法人 北ひろしま福祉会 グリーンパーク北ひろ 所長 北口 寿雄 氏

北ひろしま福祉会の概要説明、グループホームサービス(共同生活援助)、居住の形態や収入と費用負担、グループホームでの生活に向けて(知っておいてほしいこと・備えておきたい“力”、さいごに…)を、資料とプロジェクターを使って説明され、熱く、熱く語ってくれました。

* ハロー家族会 ～ハロー祭り～



9月14日(土)。昨年は、北海道胆振東部地震による停電(ブラックアウト)の影響で急遽、中止になった行事です。利用者は昨年までの「待ちに待った」行事です。

雨の心配もなく太鼓の演奏の中、盛大にスタートしました。

参加者は、利用者・保護者・地域の皆様で、総勢200名を超える人数になりました。

ステージでは、太鼓の他に地元のYOSAKOIソーランチームの演舞、さらには、民謡歌手による歌謡ショー。

最後に“もちまき”と大抽選会がありました。バザーテント内では、焼き鳥・焼きそば・カレーライス・ビール・ジュースなどメニュー豊富の出店ブースでした。

皆さん、思い思いの食欲の秋を満喫し楽しいひと時を過ごしました。

*** 北ひろしま福祉会 ～第3回グリーンフェスティバル～**



8月31日(土)に開催した『第3回グリーンフェスティバル』は、皆様のお力添えにより、無事に終えることができました。

実行委員の組織構成としても、初めて経験する職員が多かったのですが、若いフレッシュなメンバー間で助け合いながら、これまで支えて下さった利用者様、御家族様、地域住民の方々に感謝を伝えるお祭りにしたい、お祭りに参加した全ての方々が笑顔で過ごせるようにしたい、と実行委員一同でイメージを合致させ、取り組みました。

テーマは『礼輪～REIWA☆70周年』、サブテーマは『～A moment of happiness～(幸せのひとつとき)』(北ひろしま福祉会は今年70周年を迎えます)

当日は朝の準備段階で強い雨が降り、会場設営をしながらも天候の心配ばかりしていましたが、その後は予想以上に天候も回復し、開催後は晴れやかな天気の中、とても良い雰囲気プログラムを進めることができました。

利用者様のサポートに入っていた職員も含め、祭りに参加していた皆様が素敵な笑顔を見せながら楽しんでいた様子がうかがえ、運営する実行委員一同も、参加された皆様と一緒に楽しむことができました。

また、プログラムを進めている最中も「良い雰囲気の祭りだね」、「天気良くて良かったね」など、たくさんの声をかけていただき、大変ありがたく、勇気づけられました。

御協力いただいた皆様に感謝申し上げます。(第3回グリーンフェスティバル実行委員長)

*** 新篠津ふれあいの苑 ～ふれあいまつり～**

7月6日11時から、ふれあいまつりが晴天の中で行われました。利用者101名、家族73名、来賓、村民が集い、バンド演奏、札幌からのアイドルグループのステージと盛沢山。焼き鳥、焼きそば等の出店ブースは早々に売り切れのところもありました。フィナーレは抽選番号付きの餅と、おやつを屋上から撒き、景品を得た人は大喜び。幼児と拾うことができなかった利用者全員にも渡るようにしました。見て楽しみ、よく食べ、楽しい1日を満喫しました。

* 恵庭光風家族会 ～恵庭光風会 あきまつり～



待望のあきまつりが9月14日(土)に開催されました。

昨年度は北海道胆振東部地震で開催されず、2年ぶりの開催となりました。天候も曇り空でしたが、心配していた雨にも当たらず、参加者の方々も一安心のようでした。

武田施設長の開会宣言、村本理事長のご挨拶、来賓として原田恵庭市長が駆けつけて下さりお祝いの言葉を頂きました。また、日頃施設に協力していることに対し、村本理事長から当家族会に感謝状が授与されました。

当日のイベントは、芸人による「ものまねヒットショー」。懐かしい歌謡曲のいろいろな歌手のものまねに皆さん大喝采でした。ステージ前で、音楽に合わせてノリノリで踊る姿もありました。

模擬店では、焼きそば・モスバーガー・ラーメン・おにぎり・豚汁・手作りパン・飲み物等のお店が並び、利用者の皆さんが家族の方々と好きな物を選んで、お腹いっぱい食べていました。和やかな雰囲気の中、短時間ではありましたが、恒例のあきまつりを無事に終えることができました。

* 千歳いずみ学園 ～いずみ祭～



10月6日、第26回いずみ祭が晴天の下、利用者・保護者はもとより、来賓・近隣の方など、多くの皆様のご来場をいただき盛大に開催されました。

屋内・屋外では和太鼓やバンド演奏が行われ、利用者がバンド演奏に合わせて楽しそうに踊っていました。模擬店では豚汁・焼きそば・焼き鳥等の販売や野菜の

直売やシイタケ狩りも例年通りです。

最後の「おたのしみ抽選会」では、呼ばれる番号に一喜一憂しつつ、今年も楽しい1日が終わりました。

保護者会では、いずみ祭に合わせて赤い羽根共同募金活動を実施し、多くの方の協力をいただきました。いずみ祭の運営にご協力いただいた各種団体・ボランティアの方には感謝・感謝です。

* 新北ひろしま福祉会通所家族会 ～見学旅行エトセトラ～

9月8日(日)北ひろしま福祉会通所家族会の見学旅行が催されました。今年度は「ノースサファリサッポロ(体験型ふれあい動物園)」をメインとして、定山溪ビューホテル・昼食バイキング、八剣山ワイナリー見学試飲の行程で計画しました。昨年度も「ノースサファリサッポロ」を計画実行の予定でしたが、北海道胆振東部地震とぶつかり、残念でしたが中止となりました。

今年は天気が良く、気温がグングン上昇する中での実施となりました。14家族30名余、北広島市福祉バスで、就労センタージョブ・JR北広島駅西口・厚別区役所送迎バス停で参加者を乗せノースサファリサッポロには10時30分頃に到着し、行動開始となりました。どこから見るかは各人それぞれです。葉案内書を見ながらワイワイ言いながら、名前の通り「ふれあい動物園」で、おっかなびっくり楽しんでいました。

定山溪ビューホテル・昼食バイキングでは、「ノースサファリサッポロ」で散々歩きましたので、お腹ペコペコ。お皿に沢山乗せて、楽しそうな顔をして食べていました。保護者もつられてついつい食べすぎかな? お腹いっぱい食べて、次は八剣山の麓の八剣山ワイナリーへ。なかなか渋い店でした。帰りのバスの中では、保護者は疲れて・膨れて(お腹)・ワインで夢の中の方も、保護されていました? 何はともかく楽しい一日になりました。時間等が許せば一泊して、時間を気にせずにみんなワイワイ・ガヤガヤしたいと思いました。



* 北ひろしま福祉会 ～共栄緑の郷 他施設見学研修～

10月15日(火) 8:00貸し切りバスで31名の家族と職員が、岩内あけぼの学園へ出発し、高速道路を利用して10:30に到着しました。

数か月前に、岩内あけぼの学園父母会の会長さんから、『岩内あけぼの学園は、何にもないところだけど、対応だけは早いよ』と伺っていました。

施設長さんや職員さんが丁寧に対応してくださり、利用者の皆さんも笑顔いっぱいです。先進的で、個別的で、利用者の側に立った優しい支援をされていると感じました。

11:50にお別れして、岩内町で昼食をとりました。海の幸を満喫したり、帰路の途中、仁木町の果樹園で果物を購入したり、楽しく充実した1日でした。

* 編集後記

今号は研修会と各家族会のイベントや旅行の特集になりました。

イキイキと楽しい様子が伝わってきます。次号もよろしくお願いいたします。